

法人（事業所）理念		社是 1. 命を学ぶこと（人としての生きる権利） 1. 社会から信用と尊敬をえること（社会の一員であること） 1. 和を尊び協力一致すること（チームとして行動すること） スローガン 笑顔を大切に！ あたたかい心をもって、いのちを大切にします その人らしく暮らすことのできる地域社会を目指します						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。 ・本人主体の個別支援計画を作成し、5領域に基づく支援プログラムの活動をいたします。 ・地域及び家庭との結び付きを重視した運営をおこない、障がい児の日常生活及び社会生活を総合的に支援連携に努める。 (1) 児童支援計画 (2) 生活能力の向上のために必要な訓練 (3) 集団生活への適応訓練 (4) レクリエーション行事 (5) 送迎サービス (6) 相談及び援助等						
営業時間		平日	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり
		学校休業日	9時	0分	18時	0分		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康状態の把握（来所時のバイタル測定、支援中の健康観察等） ・生活リズムの安定や調整（スヌーズレン、アロマ臭覚等） ・日常生活の獲得（トイレトレーニングや食事に関する支援等） 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹（姿勢指導、バランスボール、トランポリンなど補助手段を活用した支援等） ・運動（音楽に合わせて身体を動かす遊びや運動等） ・感覚に特性がある児への配慮 ・体操や軽い運動（理学療法士による体幹トレーニング、ストレッチ等） 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚に関する認知の形成（塗り絵、粘土、水遊び等） ・季節の変化への興味などの感性の形成（外出活動、季節の散策等） ・日付の把握や天気に関する認知の形成（絵カード、カレンダーでの表示等） ・時間に関する認知の形成（食事、おやつ時間の活用確認等） 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・聞く力の形成（絵本や紙芝居の読み聞かせ等） ・適切な行動の形成（発声、視線、表情）を促す ・言語に特性がある児への配慮（絵カードを使ったコミュニケーション支援等） 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・情緒的な絆を築くことの形成（スキんシップ愛着形成） ・外出先の人びとや施設の友だちから関わりの形成 ふれあいから経験を積み重ね社会の関係性を深める 						
家族支援		必要と思われる情報提供・支援者からの発達状況の共有・個別相談・児童とのかかわりやコミュニケーションに関する相談や助言など行います。児童を一時的に預かる「レスパイト」のような役割。SNSツールなどを用いての家族への支援の実施				移行支援		必要に応じて、学校での児童の様子を見学したり、学校の先生と児童の様子や支援方針について、情報共有していきます。
地域支援・地域連携		児童相談所等、情報共有するなどして連携を図ります。				職員の質の向上		社内、社外の研修参画：感染症/食中毒の予防/身体拘束や虐待予防/プライバシー保護/ハラスメント研修/車両・安全運転研修/非常災害時の対応/事故発生予防/医療的ケア オンライン研修導入
主な行事等		お花見、進級お祝い会、こどもの日制作、梅雨の工作、七夕、水遊び、十五夜制作、防災訓練、ハロウィン、クリスマス会、お正月会、初詣、節分、ひな祭り、近隣散策、外出・疑似体験						